

■市長公約の進捗状況(2期目4年間・令和5年~)

※各公約の進捗状況について、次の判断基準により区分

- A**：取組の完了(予算化等)により公約を達成したもの・
取組を開始し、実施中である事（予算化等）が公約の達成と認められるもの
- B**：取組を実施中であるが公約の達成には至っていないもの
- C**：実施に向けて検討・準備中
- D**：研究段階（取組の方向性が未決定）
- E**：未着手

No.	項目	進捗状況			
		R6.3.31 時点	R6.10.1 時点	R7.3.31 時点	R7.10.1 時点
	基本政策1 桐生市独自の『子育て・教育環境』を目指して				
1	「子どもがつくるまちミニきりゅう」を日本一の職業体験イベントに。	B	B	B	B
2	世界へ羽ばたく人材育成支援	B	B	B	B
3	桐生ならではの奨学金制度の創設	D	C	B	B
4	子どもが子どもらしく、すくすくと勉学やスポーツに励める社会環境整備に努めます。	B	B	B	B
5	18歳までの医療費の無料化を実現します。	A	A	A	A
6	発達障害や不登校等の子育ての悩みや不安に寄り添う「ペアレンツメンター事業」を推進。	A	A	A	A
	基本政策2 人口減少対策・交流人口増加施策に全力投球！				
7	移住者の声とリンクした移住者獲得施策を強力に推進します。	B	B	B	B
8	「移住・定住ワンストップ窓口」の機能強化を図り、桐生暮らしの総合窓口として発展させます。	B	B	B	B
9	「きりゅう暮らし応援事業」のメニュー拡充により首都圏からの人口誘致策を検討します。	B	B	B	A
10	未利用市有施設等の早期解体を進め、財源確保および人口誘致のため売却、賃貸を推進します。	B	B	B	B
11	黒保根町の豊かな自然を活用し、花見ヶ原・利平茶屋キャンプ場等への民間活力を積極的に活用するといった手法により交流人口増加施策を推進します。	B	B	B	B
12	北関東道へのアクセス道路建設を強力に推進します。	B	B	B	B
	基本政策3 安心・健やか・快適！ みんなが居心地のいい、まちづくり				
13	多くの市民に愛される新しい図書館の建て替え計画を構築します。	C	B	B	B
14	老朽化した桐生厚生総合病院の建て替え立地等を早期検討	D	C	C	C
15	市有公衆トイレを明るくきれいなトイレに計画的リニューアル	B	B	B	B
16	特殊詐欺から高齢者を守るため、被害防止対策を検討します。	B	B	B	B
17	デジタル化時代に対応するデジタルデバイド（情報格差）解消のため、新たにDX支援係を設置。	A	A	A	A
18	老朽化した斎場等の公共施設の今後のあり方をみどり市と早期に協議し方向性を導き出します。	B	B	B	B
19	桐生川河川敷内の雑木伐採等で水害リスクを回避。	B	B	B	B

No.	項目	進捗状況			
		R6.3.31 時点	R6.10.1 時点	R7.3.31 時点	R7.10.1 時点
	基本政策4 商工振興でにぎわい創出。産業振興で雇用の拡大				
20	桐ペイの最大活用による市内消費の拡大	B	B	B	B
21	新規工業団地の早期事業化による新たな雇用創出	B	B	B	B
22	多文化共生社会の醸成の核となる国際交流協会の機能を強化	B	B	B	B
23	新里町の美味しい農畜産物を活用した6次産業化の仕組みづくりや全国PRの支援を加速します。	B	B	B	B
24	桐生版スマートビジネスサタデーのさらなる発展・充実により地域経済の好循環を図ります。	B	B	B	B
	基本政策5 桐生らしく、強みを生かした観光振興				
25	有鄰館や織物記念館など市内6か所の日本遺産を最大活用し、最大周知による交流人口、関係人口の拡大を目指します。	B	B	B	B
26	桐生八木節まつり「まちの宝」。オール桐生でさらなる発展を図ります。	C	C	C	C
27	桐生魅力大使（仮称）の創設による桐生の持つ魅力の発信強化	B	B	B	B
28	市民主体のまちづくり活動を応援するための支援制度の研究	B	B	B	B
29	小中高生にジュニアアンバサダーを拡大し伝建地区や日本遺産等の観光ガイドを普及します。	C	B	B	B
	基本政策6 官民共創のまちづくりで選ばれる自治体に				
30	県内12市で初となる「SDGs未来都市」認定への挑戦	A	A	A	A
31	自治会の抱える人口減少や役員のなり手不足などの課題を地域とともに解消します。	B	B	B	B
32	女性の幸福度を高めるまちづくり	C	B	B	B
33	球都桐生プロジェクトの推進により、新たな官民連携で全国規模の大規模大会等のイベント誘致も推進します。	B	B	B	B
	基本政策7 コロナにも、物価高騰にも、負けない。強く、しなやかな桐生に、全力投球！				
34	「しなやかに…、速やかに…」迅速・柔軟な対応ができる市政を実現します。	B	B	B	B

判断基準	公約数			
A ：取組の完了(予算化等)により公約を達成したもの。 取組を開始し、実施中である事（予算化等）が公約の達成と認められるもの	4	4	4	5
B ：取組を実施中であるが公約の達成には至っていないもの	24	27	28	27
C ：実施に向けて検討・準備中	4	3	2	2
D ：研究段階（取組の方向性が未決定）	2	0	0	0
E ：未着手	0	0	0	0
計	34	34	34	34

進捗率

(R6.3.31時点) 完了(A)+ 実施中(B)の割合 = 28/34 = **82.4%**

(R6.10.1時点) 完了(A)+ 実施中(B)の割合 = 31/34 = **91.2%**

(R7.3.31時点) 完了(A)+ 実施中(B)の割合 = 32/34 = **94.1%**

(R7.10.1時点) 完了(A)+ 実施中(B)の割合 = 32/34 = **94.1%**